

吉村県知事が緊急来町し、豪雨の爪痕を確認

山形県知事の吉村美栄子氏が7月20日（土）午前緊急来町し、大井沢、志津、吉川の災害現場を視察しました。吉村知事は西川町役場に到着すると玄関前で小川町長にお見舞いの言葉をかけ、災害現場へ向かうためすぐに車へ乗り込みました。

大井沢の黒淵地区では、大規模な土砂崩れや住宅の床下浸水、河川の氾濫によって県道が崩落した現場などを、志津地区では河川洗掘により両岸が崩れ落ちている中沼川の現状を、吉川の根際地区では大量の土砂とともに数本の杉の大木も崩れ落ち県道を遮っている現場を視察しました。また、吉村知事は災害現場付近の方々が避難する吉川第4町内会コミュニティセンターにも訪れ、避難者や町内会ミニデイで集まっていた地域の方々に、「何よりも人命が大切です。このことを第一に考え復旧作業を進めていきますのでご理解をお願いします」と引き締まった表情で呼びかけました。



大井沢区長から吉村知事に地区内での対応状況などが説明された



河川の氾濫によって道路が崩落した大井沢黒淵地内



被災した住民の方から親身になって話を聞く吉村知事



志津地区の河川洗掘状況について説明を受ける吉村知事



河川洗掘によって兩岸の崩落が進む志津地区の中沼川



志津地区の方々も日々崩れ落ちる河川の岸の状況を説明した



対策をいち早く進めることを住民の方々に説明する吉村知事



復旧作業が開始された「県道 寒河江西川線」(吉川・根際)



崩れ落ちた大量の土砂と大木が災害の甚大さを物語る



土砂崩れの規模の大きさに言葉を失う吉村知事



避難者や被災地域の方々に今後の対応について説明した



復旧工事に携わる工事関係者から現場の状況説明を受けた